

# 東京教区時報

第1210号  
2011年6月5日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 英 久子

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: [comm.tko@nsk.org](mailto:comm.tko@nsk.org)  
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

## 《奉献先から》

### きぼうのいえの働き

きぼうのいえは東京の日雇い労働者の街、通称山谷にある、余命の限られた身寄りなき人々のホスピスである。ここがなければ、餓死、凍死、路上死を迎えていたかもしれない人々に希望を持つてもらうことが原点である。創立以来8年、120名以上を看取ってきた。過酷極まりなかった生涯の最後に、神の温かい愛に包まれて、救いの極点を感じてもらうため活動している。山谷はかつて地獄と呼ばれていたが、私たちが道具となり神の愛の発信地になること。そして山谷を聖域にしていくことが、私たちのミッションであると思信じている。(きぼうのいえ理事 長・施設長 山本雅基)

## ◇ 聖信受領

4月22日 日赤広尾病院  
▽平田源助(聖アンデレ)  
5月29日 聖マーガレット教会  
▽馬場光太(聖マーガレット)  
▽6月銀座朝拝会 14日・28日7時半。喫茶室ルノアール・ニュー銀座。照会TEL042(796)1498・同世話人。  
▽6月西新の会 14日(火)19時半||聖餐式・聖書の学び(鈴)

木裕一司祭。28日(火)10時半||聖書の学び(信徒)。井草地区民センター。照会TEL03(3951)5010・白聖公会。  
▽ペンテコステヴィジル 11日(土)18時、東京聖テモテ教会・神愛教会共催。会場||東京聖テモテ教会、司式・説教||竹内謙太郎司祭、奏楽||両教会オルガニスト。照会TEL03(3811)5836・会場教会。

## 今週・来週の予定 6月5日~18日

5(日) 復活節第7主日(昇天後主日)  
主教巡回  
牧師任命式  
東京聖三一教会  
合同聖儀式  
聖職養成委員会  
9(木) 宣教協議会準備会  
人権委員会  
10(金) 広報委員会  
外濠G牧師協議会  
12(日) 聖霊降臨日  
主教巡回  
聖パウロ教会  
13(月) フェスティバル実行委員会  
14(火) 銀座朝拝会  
15(水) 教役者レクイエム  
16(木) エルサレム協働委員会  
会:女性部会  
財政委員会  
17(金) 下町G牧師協議会  
18(土) 主教巡回  
滝乃川聖三一礼拝堂

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

幼稚園の教諭となつて4年目となり、今年度初めて年少組の担任となりました。4月、その小さな体がどれだけの期待と不安を抱いているのだろうかと考え、私自身も新たなクラスと向き合っていくことに対する期待と不安が募るばかりでした。自分がどれだけこども達の心の寄り所となつて園生活を楽しむ手助けが出来るのだろうか、どんな子が来るのだろうか。しかし、1ヶ月を過ぎた今、こども達は伸び伸びと園庭で遊び、異年齢児とも関わりを持ち始めています。笑顔で「おはようございます。あす！」と登園してくる姿に今ではたっくさんのパワーを貰い日々ともに楽しく過ごしています。

《み手のなかで》

## こども達とともに

週に1度の礼拝や毎日行ってお祈りの中で「小さいおててを組み合わせ」お祈りを

し、神様の見守りの中、沢山の愛情をうけ育ち行くこども達。この世に生を受け、まだ4年も満たない子がお祈りする姿に神様が望まれた幼子の姿を垣間見ることができているように感じます。

おきはる  
奈加子  
興治

今年度の私は、きつと保育者としてこどもたちと共に成長して行く年となつていくだろうと感じています。人として一社会人として改めて一歩踏み出して行かねばという思いを心に、こども達が幼稚園での時間を毎日心待ちにして登園してきてもらえるよう努めています。沢山の見えない力と、温かな眼差しに見守られていることを感じながらこれからも一人の保育者として、こども達と向き合える恵まれたこの環境に感謝し、過ごしていこうと思います。

(聖公会八王子幼稚園教諭)

◇植田前教区主教感謝会 6月22日(水)18時から聖アンデレホールで開催され参加が呼びかけられている。会費13千円。申込期限16日(明日)。照会&申込1090(2738)5390・松田正人常置委員。

#### 常置委員会報告(5月24日)

\*冒頭で八王子復活教会牧師・大森明彦司祭と聖公会八王子幼稚園岩前宏園長から、同園の学校法人化に関する臨時受聖餐者総会決議につき説明を受けた。

\*6月2日釜山教区尹主教とソウルで会談。主教会(14)16日・仙台)は被災地訪問と祈りの時を中心に。教役者宿泊研修(27)29日)。11日の東北教区東日本大震災3ヶ月記念聖餐式

に教区代表1名出席。主教夏期休暇日程など主教報告。

\*財務諸表、浅草聖ヨハネ教会特別委員会設置後の経過等、各主事等の報告を了承。

\*2011年度教区立3幼稚園の予算確認報告を承認。

\*キッドスクール宮本恭子新園長委嘱を適当と答申。(4月1日付)

\*植田仁太郎前主教感謝会プログラムなど松田委員へ一任。

\*太田信三聖職候補生志願者へ奨学金貸与を了承。

\*北沢住宅改装工事を発注。

\*聖救主教会牧師館購入融資金申請を適当と答申。

\*聖公会八王子幼稚園の学校法人化に関する議題で、7月23日(土、9)12時)臨時教区会を

招集することを適当と答申。書記2名を確認。

\*社会福祉法人ひかりの子との契約締結を了承。

\*その他

#### 【東日本大震災関連】

緊急支援物資提供依頼 5月28日付、支援対策本部補給部から季節の必需品(新品)提供の緊急要請。①男女夏物下着類 ②夏掛け・タオルケット・シーツ類 ③台所・洗濯用洗剤 ④菓子類(賞味期限1ヶ月以上のも)。締切16月17日(金)、送り先・届け先11東京教区事務所内「支援対策本部」103(3433)5063。宅配便は「月々金曜午前中配達指定」。詳細は各教会などへ送られている「提供のお願い」を参照。

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

#### 【クローズアップ】85

#### 2012年日本聖公会

#### 宣教協議会に向かつて

2012年9月に、日本聖公会は「宣教協議会」を計画しています。これに先立ち昨年行なわれた2010年プレ宣教協議会では、貧困、高齢化社会を迎えて、正義と平和、社会的少数者、ストレス社会と心のケア、青少年・子ども、宣教の担い手を育てる、教区・教会の財政、礼拝と祈りの生活、組織や教区間協働等の10の宣教課題について、各現場の現状が話し合われました。これらの事柄を受け止め踏まえながら、2012年「宣教協議会」に向かつて東京教区としてより身近にこれらの宣教課題と取り組んでいくこと

になりました。

そのような中、東京教区でもすでにさまざまな形で展開されている「宣教の働き」があります。その働きの大小・多少にかかわらず拾いあげ、その働きを来るべき宣教協議会に持つていくことになりました。

そのために、東京教区の各教会でさまざまな形で行なわれている宣教の働きに、スポットライトを当てねばなりません。その宣教の働きは、実は各教会が大切にしている「宝」のようなものです。それぞれの教会が、それぞれの立ち位置から宣教の活動を行なっています。それが本当は特別意識しなくても、上記の10の宣教課題のどれかにつながるか、あるいは複数の課題

にまたがった働きが行なわれているのです。その大切に行なっている活動「宝」を東京教区全体を通して共有し、協働出来る部分はつなげてゆき、より豊かな宣教の働きが広がってゆくことを願っています。

その具体的な計画として、各教会が大切にしている宣教活動を、設問に応じてお知らせ頂くことになりました。これはそれぞれの教会が担っている働き、教会が誇りに思っている活動や心がけている事柄を具体的に聞くことです。これにより教区全体の活動を把握し、宣教活動へ還元してゆこうと思えます。

2012年日本聖公会宣教協議会  
東京教区準備委員長

司祭 神崎和子